

## 公益活動報告書（市民活動実績報告書）（令和5年度分）

（宛先）岡崎市長

令和6年4月29日

団体名 はじめの一步きもの倶楽部

代表者 小出 さよみ

構成員 12人 （※令和6年4月1日時点の構成員数）

団体の目的：団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

日本の民族衣装である着物を、式典や冠婚葬祭時のみにとどまらず、日常生活の中で、自然に活用できるように、意識の醸成とともに、技能の向上を図り、和文化の継承を促進する。

私達の団体が掲げる目的を実現するための活動を、以下の項目に従って報告します。  
なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

## ■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどんな活動をしましたか（公益活動に限る）。

活動日 又は期間	場 所	公益※1を受けるのは 誰（何）か	受益者数		活 動 内 容	公益を受けるものに どのような効果があったか
			会員以外	会員※2		
7/24	ハナフルレス （岡崎市牧野町水洗31-2）	施設利用者	6	1	ハナフルレス利用者に対し、浴衣の着付け体験をした。	和文化の普及啓発
10/15	悠紀の里	ゆきファミリーパーク 来場者のうち希望者	19	4	希望する来場者に対し、着物、袴などを着付け体験をした。	和文化の普及啓発

※1 **公益** 市に登録した分野での活動で、広く市民社会一般にもたらされる利益（公益が団体や、その構成員や会員に対してもたらされる活動は、公益活動には当たりません。）

※2 **会員** 構成員であるなしに関わらず、公益の提供者として会の活動に参加する人

☆記載欄が足りない場合は、別紙を添付する形でも構いません。

## ■2 前項1に基づき、活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください（数字に○をつけてください）

高い ← 5 (4) 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください

事前の告知活動が不足したためか、希望者が少な目だった。  
イベント当日に希望者が集中し、時間の都合で体験をおさめられた希望者が存在した。

裏面の自己診断チェックリストをご確認ください。